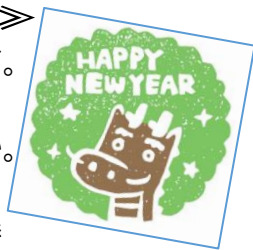


＜学校教育目標＞開かれた学校づくりを推進し、主体的に学ぶ意欲と  
豊かな心をもった、たくましく生きぬく生徒の育成

＜校訓・目指す子ども像＞  
【友情】思いやりのある生徒 【努力】粘り強くがんばり続ける生徒 【誠実】さわやかな生徒

## ＜本年もよろしくお願ひいたします＞

あけましておめでとうございます。本年も、よろしくお願ひいたします。  
令和6年が始まりました。「一年の計は元旦にあり」と言いますが、  
みなさんは自分の将来について具体的な目標を思い描いているでしょうか。



先日、ある研究会で横浜 DeNA ベイスターズの今永投手の話をお聞きしました。今永投手といえば、昨年のWBC決勝で先発を務め、勝利投手になった選手です。その今永投手がWBCで得たものについて次のように話していました。「WBCは超一流の選手の集まり。全員がすごい努力をしている。しかし、大谷選手もダルビッシュ選手も、『自分が努力をしている』『苦勞をしている』とは思っていない。自分の目標に向けて『当たり前のことを行っている』と思っている。だから、自分の努力をひけらかすこともなく、そして、すごく謙虚なのです。その姿を一番学びました」と。

また、マウンドに立つときに緊張しませんか。との質問に、「緊張も自分の調子を良くする力の一つだと思っています。この場に立つという目標に向かって、努力をしてきたのだから大丈夫だと思うようにしています」と答えていました。挫折を経験したことはありますか。との問いには、「ありますよ。でも、この失敗が今後、何かの役に立つのであれば、そこまでへこまなくてもいいか、と思いました」と話していました。あくまでもポジティブ思考。私たちにとっても必要な考え方です。

自分の将来について明確な目標を立て、目標達成のために、「何をすべきかをしっかりと考えること」そして「日々の努力をコツコツと積み重ねること」「当たり前のことを当たり前にもやり続けること」今さらながら、大切にしていきたいと感じた時間でした。



## ＜朝の登校の様子から＞

毎朝、生徒の登校時間に合わせて、できるだけ門の前に立つようにしています。登校する生徒の多くが明るくあいさつをしたり、きちんと立ち止まってあいさつをしたりするなど、清々しい気持ちになります。一方で、ポケットに手を入れ背中を丸めて足早に通り過ぎていく生徒や、8時25分前後に走り抜けていく生徒もいます。元気がなく、冴えない表情の生徒を見ると、「何かあったのか」「体調は大丈夫か」と心配にもなります。あいさつは、人と人とをつなぐコミュニケーションの第一歩です。遅くまで勉強をして寝不足という人や、体調がすぐれないという人もいるでしょう。寒い朝、辛い気持ちもわかりますが、元気のよいあいさつで、気持ちのよい1日をスタートさせましょう。

## ＜3年生クラスマッチ＞

12月15日（金）に3年生がクラスマッチを開催しました。種目はソフトバレーボール。この日のために、保健体育科の学習で練習を行ってきた3年生。2学期最後の学年行事に、どの生徒も懸命に臨んでいました。もちろん勝ち負けはありましたが、失敗しても笑顔で励ましあうなど、勝敗以上に学級の団結力や行事を運営する力の高まりを感じました。また一つ、生徒の成長を見ることができた嬉しい時間でした。



## 《千代中学校の校則の見直しについて》

本市では、すべての市立中学校で毎年校則の見直しを行っており、本校も生徒総会、生徒会執行部、校則検討委員会、職員会議等を経て本年度の見直しを行いました。見直した校則については、先月のPTA役員会でご了承いただきました。今後、学校運営協議会でもご意見をいただきたいと考えています。

校則は、教育の目的達成のために必要な約束事を学校長が定めるようになっていますが、時代の変化に応じて、生徒の声にも耳を傾けながら今後も検討を続けていきます。



ただ、校則について考えるためには、理想とする学校像や生徒像を生徒自らが描き、理想に近づこうとする強い思いがなければなりません。つまり、単にルールを甘くしたり、流行を取り入れたりすることではなく、時代の変化に応じながらも「地域に認められる学校をつくる」「地域に愛され、社会に必要とされる中学生になる」など、よりよい学校、よりよい自分を目指すために校則を見直すという土台が必要です。

また、校則の見直しには、生徒たちの自律した規範意識の育成や自治的活動を促すなどの目的もあります。「〇〇が許されるなら、△△くらいいいだろう」ではなく、「自分たちで見直したルールだから、自分たちで守る」という強い意志が必要です。

なお、本校の校則は、あくまでも「千代中学校のきまり」です。社会、そして多くの生徒が進学する高校などには、それぞれルールがあることも忘れないでください。

保護者のみなさまには、校則の見直しの意義をご理解いただき、ご協力をいただきますようお願いいたします。



## 《3年生 ラストスパート》

2学期より、少しずつ高校等の入試が始まりました。また、今月19日から私立高校推薦・専願入試、公立高校特色化選抜、私立高校一般入試、公立高校推薦入試など、様々な入試が3月まで続きます。3年生にとっては、自分の進路を決める大切な期間です。ラストスパートをかける時期ではありますが、体調不良ではせっかく積み上げた力も発揮することができません。体調管理に十分気を付け、万全の状態で臨んでほしいと思います。

また、入試の時期によって合格発表・合格内定の時期に差が生じ、進路が早く決まる生徒が出てきます。しかし、高校の先生が言われるには、「最後まで頑張って努力してきた生徒が、入学後も一番伸びる傾向にあります」とのことです。早く決まって安心してしていると、入学したときにはすでに差がついているなどということもあります。3月の入試まで全力で努力する人と同じペースで学習に取り組む姿勢が大切です。



## 《1月の主な行事予定》

日	曜	行事等	日	曜	行事等
1	月	元日	19	金	私立高校推薦・専願入試
8	月	成人の日	20	土	高専推薦入試
9	火	始業式	24	水	公立高校特色化選抜入試
10	水	給食開始	25	木	公立高校特色化選抜入試
		3年 学習定着度診断シート	26	金	1年 百人一首大会（個人戦）
11	木	専門委員会	30	火	私立高校一般入試
12	金	地域あいさつ運動			1・2年 学習定着度診断シート
		英検（希望者）	31	水	私立高校一般入試
17	水	全市一斉部活動休止日			1年 百人一首大会（団体戦）

※ 予定は現時点でのものです。状況によって変更になることがあります。

※ その他の行事や詳細は、学校や学年・学級からの連絡でご確認ください。